

# 深層崩壊跡地と地名の関係

～主に静岡県および三重県の中央構造線以南の地域を例として～

国土交通省 中部地方整備局 静岡河川事務所 水谷直樹、川上哲広、杉澤文仁<sup>※1</sup>

八千代エンジニアリング株式会社 福塚康三郎、○佐藤敏明、目晋一、泉山寛明<sup>※2</sup>

(※1 現：国土交通省 中部地方整備局 浜松河川国道事務所、※2 現：独立行政法人 土木研究所)

## 1. はじめに

深層崩壊発生の実態を把握することは、大規模な土砂災害に対する地域の危機管理を考える上で重要な要素である。しかしながら、深層崩壊跡地の抽出は、空中写真判読を主体とした定性的な調査に基づくため、個人差が生じやすい。また、地域の災害誌や伝承等に災害記録が残されていないことも多い。本研究では、深層崩壊跡地の抽出精度を高める指標の一つとして、深層崩壊跡地周辺の「地名」を重要な民俗伝承と捉え、主に静岡県及び三重県の中央構造線以南の同一の地質が分布する地域を例として、深層崩壊跡地と地名の関係について考察した。

## 2. 調査の概要

### 2.1 調査範囲

図-1に調査範囲を示す。調査範囲は主に中央構造線周辺を含む、中央構造線以南の地域を対象とした。調査範囲に分布する地質は、主に領家帯、三波川帯、秩父帯及び四万十帯であり、領家帯と三波川帯の大部分は中央構造線に沿って断層関係で接している。調査範囲の面積は三重県側で約3,700km<sup>2</sup>、静岡県側で約2,000km<sup>2</sup>である(延べ面積：約5,700km<sup>2</sup>)。

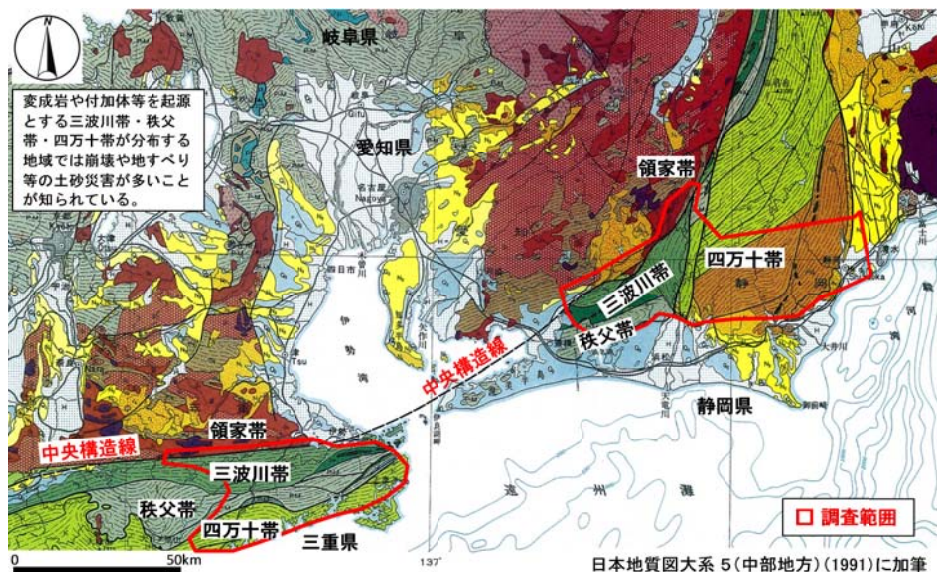


図-1 調査範囲(赤枠内)

### 2.2 調査内容

#### 2.2.1 深層崩壊跡地の抽出

図-1に示した調査範囲内において、国土地理院等が撮影した空中写真等を用いて判読を行い、深層崩壊跡地を抽出した。

#### 2.2.2 深層崩壊跡地周辺の地名の抽出

図-2に示すように、国土地理院発行の地形図(地理院地図)および陸地測量部発行の旧版地形図(1911年他発行)を用いて、地名を抽出した。地名の抽出に際しては、原則として深層崩壊跡地を含む小流域内の地名(大字・小字・溪流)とした。

#### 2.2.3 深層崩壊跡地と関連する地名の整理と特徴の考察

上記2.2.2にて抽出した深層崩壊跡地と関連する地名について、表-1に示すように、深層崩壊跡地との位置関係や新版ないし旧版地形図における地名記載状況等を整理した。次に、県別及び全体の地名の整理を行い、特徴について検討した

表-1 地名の整理例(静岡県浜松市天竜区の一部)

県	図幅/位置	地名	位置	備考(記載状況等)
静岡	水窪 北西	大井	下流、対岸	大字。新版地形図のみ。
静岡	水窪 北西	福澤	下流、対岸	新版/旧版地形図共通。
静岡	水窪 北西	福沢川	下流	河川名。新版地形図のみ。

(図幅…1/5万地形図の図幅名称、位置…深層崩壊跡地と地名の位置関係)

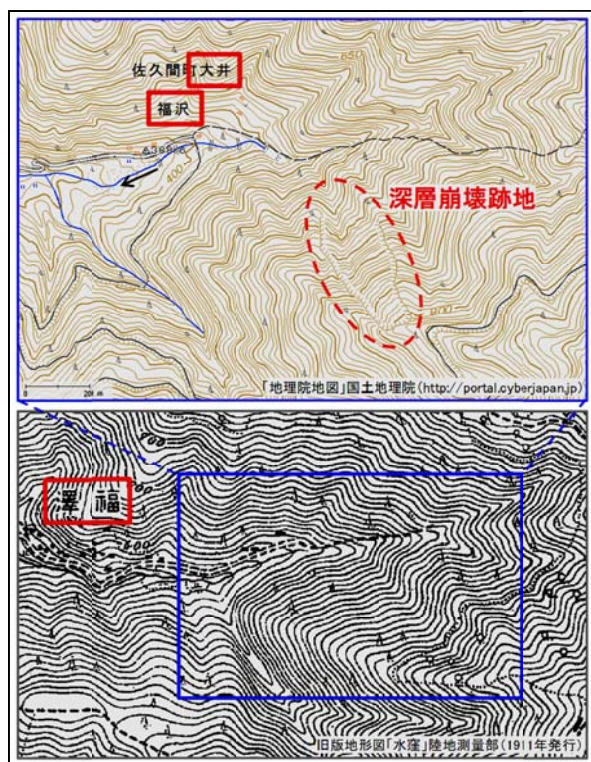


図-2 地名の抽出例(静岡県浜松市天竜区)

### 3. 深層崩壊跡地と関連する地名の整理結果と特徴の考察

#### 3.1 調査範囲全体（地名抽出数…777 箇所）

深層崩壊跡地を含む流域内の地名を抽出し、地名を単語毎（漢字毎）に分割して県別及び調査範囲全体で順位を整理した（表-2）。次に、単語（漢字）の順位毎に該当する地名を整理した。表-3には、上位の「野」「島（嶋）」「平」を含む地名の抽出例を示した。小川（2012）によれば、「野」は「山麓の広く傾斜した土地」、「島（嶋）」は「島状の土地、集落、特別な区域（神域、禁足地等）」、「平」は「緩やかな傾斜地、山間部の緩傾斜地」の意味を持ち、いずれも土砂災害と関連のある地名であることが指摘されている。

#### 3.2 静岡県側（一部に愛知県を含む地名抽出数…536 箇所）

静岡県側には「島（嶋）」を含む地名が深層崩壊跡地周辺に多くみられることが明らかとなった（今回の調査範囲内に38箇所/大字・小字の重複を含む）。地名の多くは山間部であるため、大部分の「島（嶋）」は旧海岸線等とは関連しないものと考えられる。また、上位には「平（2位）」「野（3位）」「田（4位）」「大（5位）」「原（9位）」のように「ある一定の広がり」を示唆する漢字が含まれており、これらは土砂災害や土砂災害後の人為的改変等に伴う地形変化を示唆している可能性が考えられる。

野本（2013）は、静岡県浜松市の水窪地区周辺において、山腹崩壊により堰き止め湖が形成される様子について、「セトを打つ」と伝承されていることを指摘している。本調査の整理結果では「瀬」は8位、「戸」は12位であり、水窪地区の「瀬戸野」地区も含まれている（表-3）。

#### 3.3 三重県側（地名抽出数…241 箇所）

三重県側には「野」を含む地名が深層崩壊跡地周辺に多くみられる（今回の調査範囲内に17箇所/大字・小字の重複を含む）。小川（2012）によれば、2位の「浦」には「河川氾濫や降雨で水害が発生する土地」、3位の「中」には「山などの間」、「地」には「地面」、4位の「内（ウチ）」には「地すべりや浸食」の意味があるとされ、いずれも土砂災害と関連のある地名であることが指摘されている。平成23年台風12号災害時には、今回の調査範囲を含む紀伊山地周辺において多数の深層崩壊が発生した。三重県紀北町紀伊長島区の「大野内」地区においても深層崩壊が発生しており（土木研究所、2011）、地名との関連が指摘される（表-3）。

### 4. おわりに

深層崩壊跡地と地名の関係について考察した結果、土砂災害との関係を示唆することが明らかとなり、地名は深層崩壊跡地の抽出精度を高める指標として有効と考えられる。

**引用文献** (1)野本寛一：自然災害と民俗、森話社、2013。(2)小川豊：あぶない地名、三一書房、2012。(3)土木研究所：平成23年台風12号により紀伊山地で発生した深層崩壊について、2011。

表-2 深層崩壊跡地周辺にみられる地名（漢字）の集計

三重県側(延べ241箇所)				静岡県側(延べ536箇所)				調査範囲全体(延べ777箇所)			
順位	漢字	箇所	割合	順位	漢字	箇所	割合	順位	漢字	箇所	割合
1	野	17	7.1%	1	島	38	7.1%	1	野	42	5.4%
2	浦	14	5.8%	2	平	35	6.5%	2	島	40	5.1%
3	中	11	4.6%	3	野	25	4.7%	3	平	37	4.8%
3	地	11	4.6%	4	田	23	4.3%	4	田	31	4.0%
4	内	10	4.1%	5	大	21	3.9%	5	中	29	3.7%
5	谷	9	3.7%	6	川	19	3.5%	6	川	27	3.5%
6	田	8	3.3%	6	上	19	3.5%	6	大	27	3.5%
6	川	8	3.3%	7	中	18	3.4%	7	上	25	3.2%
7	神	7	2.9%	8	瀬	15	2.8%	8	谷	21	2.7%
7	河	7	2.9%	9	原	14	2.6%	9	原	20	2.6%
8	大	6	2.5%	9	小	14	2.6%	10	下	19	2.4%
8	上	6	2.5%	10	下	13	2.4%	11	瀬	18	2.3%
8	原	6	2.5%	11	谷	12	2.2%	12	内	17	2.2%
8	下	6	2.5%	11	間	12	2.2%	12	小	17	2.2%
8	木	6	2.5%	12	戸	11	2.1%	13	地	16	2.1%
8	坂	6	2.5%	13	久	10	1.9%	14	浦	15	1.9%
8	出	6	2.5%	14	尾	9	1.7%	14	神	15	1.9%
9	津	5	2.1%	14	西	9	1.7%	15	間	14	1.8%
9	越	5	2.1%	15	神	8	1.5%	16	河	13	1.7%
9	柳	5	2.1%	15	高	8	1.5%	16	戸	13	1.7%
10	東	4	1.7%	15	相	8	1.5%	17	津	12	1.5%
10	船	4	1.7%	15	黒	8	1.5%	18	高	11	1.4%
10	屋	4	1.7%	16	内	7	1.3%	19	木	10	1.3%
10	古	4	1.7%	16	津	7	1.3%	19	久	10	1.3%
11	瀬	3	1.2%	16	合	7	1.3%	20	相	9	1.2%
11	小	3	1.2%	16	寺	7	1.3%	20	尾	9	1.2%
11	高	3	1.2%	17	河	6	1.1%	20	坂	9	1.2%
11	福	3	1.2%	17	八	6	1.1%	20	西	9	1.2%
11	藤	3	1.2%	17	日	6	1.1%				
11	前	3	1.2%	17	舟	6	1.1%				
11	栗	3	1.2%	17	水	6	1.1%				
11	宮	3	1.2%	17	居	6	1.1%				
12	島	2	0.8%	17	家	6	1.1%				
12	平	2	0.8%	18	地	5	0.9%				
12	間	2	0.8%	18	富	5	0.9%				
12	戸	2	0.8%	18	明	5	0.9%				
12	八	2	0.8%	18	久保	5	0.9%				
12	日	2	0.8%	18	倉	5	0.9%				
12	富	2	0.8%	18	杉	5	0.9%				
12	落	2	0.8%	18	長	5	0.9%				
12	横	2	0.8%	19	木	4	0.7%				
12	熊	2	0.8%	19	東	4	0.7%				
12	矢	2	0.8%	19	落	4	0.7%				
12	赤	2	0.8%	19	片	4	0.7%				
12	滝	2	0.8%	19	月	4	0.7%				
12	生	2	0.8%	19	厚	4	0.7%				
12	二	2	0.8%	19	石	4	0.7%				

地名を分割し、県別(2箇所以上)、調査範囲全体(20位)についてランキング表示した。大字・小字は重複表示とした。

表-3 集計上位の「野」「島（嶋）」「平」を含む地名

「野」を含む地名			「島（嶋）」を含む地名			「平」を含む地名		
区分	図幅名	地名	区分	図幅名	地名	区分	図幅名	地名
三重	高見山	草鹿野	三重	長嶋	島原	三重	長嶋	大平
三重	高見山	栗野	三重	長嶋	島地	三重	長嶋	平谷
三重	山田	道々野	静岡	家山	宮嶋	静岡	家山	倉平
三重	山田	内野	静岡	家山	藤太夫島	静岡	御油村	神田平
三重	大台ヶ原	野又	静岡	家山	湯島	静岡	秋葉山	上野平
三重	丹生村	口野々	静岡	家山	鍋島	静岡	秋葉山	柿平
三重	丹生村	下瀧野	静岡	家山	明ヶ島	静岡	秋葉山	城ヶ平
三重	丹生村	右間野	静岡	秋葉山	久居島	静岡	秋葉山	平野
三重	丹生村	蛇野	静岡	秋葉山	寺島	静岡	秋葉山	平尾
三重	丹生村	柏野	静岡	秋葉山	宮ヶ島	静岡	秋葉山	若身平
三重	丹生村	野野口	静岡	秋葉山	川島	静岡	秋葉山	平沢
三重	長嶋	大野内	静岡	秋葉山	身代島	静岡	秋葉山	西藤平
三重	長嶋	海野	静岡	秋葉山	花島	静岡	秋葉山	東藤平
三重	長嶋	基助野	静岡	秋葉山	中島	静岡	水窪	行館平
三重	尾鷲	行野	静岡	秋葉山	上ノ島	静岡	水窪	田之平
静岡	家山	久野脇	静岡	水窪	門嶋	静岡	水窪	平城
静岡	秋葉山	上野平	静岡	水窪	郷嶋	静岡	水窪	平輪
静岡	秋葉山	一ノ瀬	静岡	水窪	木の子島	静岡	水窪	権ノ平
静岡	秋葉山	平野	静岡	水窪	半島	静岡	水窪	高平
静岡	秋葉山	大野	静岡	水窪	松嶋	静岡	清水町	下大平
静岡	秋葉山	日野	静岡	水窪	嶋	静岡	清水町	大平
静岡	秋葉山	家老野	静岡	水窪	松嶋	静岡	清水町	上平瀬
静岡	秋葉山	上野	静岡	水窪	湯ノ嶋	静岡	清水町	下平瀬
静岡	水窪	野田	静岡	水窪	田嶋	静岡	清水町	平瀬
静岡	水窪	上野	静岡	清水町	中島	静岡	清水町	山神平
静岡	水窪	蕨野	静岡	清水町	大島	静岡	千頭	白平
静岡	水窪	瀬戸野	静岡	清水町	川島	静岡	千頭	上平
静岡	清水町	湯野	静岡	清水町	油島	静岡	千頭	戸平
静岡	清水町	大野田	静岡	清水町	湯ノ島	静岡	千頭	平溝
静岡	千頭	久野	静岡	清水町	長嶋	静岡	鳳来山	陸平
静岡	千頭	坂野	静岡	清水町	栗嶋	静岡	鳳来山	権平
静岡	千頭	三ツ野	静岡	静岡市	夜打島	静岡	本郷	松平
静岡	千頭	三津野	静岡	静岡市	板谷島	静岡	和田	平岡
静岡	千頭	塩野	静岡	千頭	梅嶋	静岡	和田	倉ノ平
静岡	鳳来山	庭野	静岡	千頭	妻島	静岡	和田	平袴橋
静岡	本郷	登氣野	静岡	鳳来山	三島	静岡	和田	上平
静岡	和田	小野河原	静岡	鳳来山	大島			
			静岡	和田	池嶋			

※同一地区の重複(大字・小字)は削除している